

平成29年度部会事業実施状況報告

清流・環境対策部会

1 第16回身近な川や水辺の健康診断

(1) 実施状況

①一斉調査期間：平成29年6月3日（土）～6月11日（日）

学校などで調査の場合は7月28日（金）まで

②主な調査内容

・透視度計（1m）による透視度調査

・パックテスト（簡易水質検査器材）による水質調査

6項目：pH、COD、アンモニア性窒素、亜硝酸性窒素、硝酸性窒素、リン酸性リン

※CODについては国土交通省と市民団体が連携して実施する「身近な水環境の全国一斉調査」の一環として実施。調査結果50地点分を提出。

・水辺環境（ゴミや川の中や水辺の生きもののすみ場の様子など）の簡易目視調査

・水生生物調査

山形県環境科学研究センターと連携し、希望グループについては身近な川や水辺の健康診断との同時申込み可能。

③参加申込み 90団体・1,256名・241箇所

④調査実施結果 87団体・1,212名・259箇所

※（ ）内の数値は、28年度状況

	置賜地区	村山地区	最上地区	庄内地区	計
実施団体数	21 (19)	33 (35)	15 (18)	18 (17)	87 (89)
調査箇所数	65 (53)	92 (101)	58 (63)	44 (40)	259 (257)
参加人数	302 (235)	533 (488)	206 (215)	171 (185)	1,212 (1,123)

年度別実施状況

	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
団体数	124	83	108	116	110	100	85	80	95	101	97	100	95	93	89
人数	803	929	1060	1271	1181	1213	890	1055	1227	1028	978	934	1025	985	1123
調査地点数	346	285	284	298	287	217	215	221	259	257	256	258	243	250	257

(2) 事業に対する支援

①パックテストと比色カード（COD以外の5項目）

国土交通省東北地方整備局山形河川国道事務所、酒田河川国道事務所、新庄河川事務所

②公定法調査協力

公益社団法人山形県水質保全協会、一般財団法人山形県理化学分析センター、エヌエス環境株式会社、株式会社テトラス、東北環境開発株式会社、株式会社東北サイエンス、株式会社理研分析センター

(3) 参加者への現地調査サポートについて

参加団体からの要請に応え、会員専門機関や地域部会等のご協力により、18団体に事前指導や現地にて水質調査指導や調査全般のサポートを行った。

(協力会員等) 公益社団法人山形県水質保全協会、山形県環境科学研究センター、
心のふるさと新井田川の会、置賜地域部会(元しらたかサイエンスクラブ代表ほか)、
村山地域部会、升形川に親しむ会

(4) 調査結果集計は例年どおり公益社団法人山形県水質保全協会の協力を得て、レーダーチャート等を作成し、ホームページ上の報告書「笑顔を写す山形の川」に掲載。概要版として全県のデータを1枚の河川地図上にまとめたものを印刷し作成。あわせて、フォーラムホームページ上に「水辺水質マップ」として掲載。

(5) 実施した小学校へは、総合学習等の参考にしていただけるよう、調査結果報告書を受け取り後早めにレーダーチャートを作成し送付。

2 第15回美しいやまがたクリーンアップ・キャンペーン

(1) 実施状況

・実施期間 8月～10月

参加申込み 50団体・1,521名

調査実施結果 49団体・1,517名

※()内の数値は、28年度状況

	置賜地区	村山地区	最上地区	庄内地区	計
参加グループ	11 (10)	19 (29)	4 (2)	15 (12)	49 (53)
参加人数	484 (426)	317 (1,416)	151 (34)	565 (370)	1,517 (2,246)

年度別参加状況

	H14	H15	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
グループ数	6	17	21	58	49	50	50	49	55	65	59	53	53	53
人数	—	—	—	1839	1019	1000	1700	973	1347	1523	1843	1510	1348	2246

- ・データカード作成にご協力いただいたグループの活動経費の一部を支援。一律3千円
- ・活動の効率化を図るため、参加申込状況や調査結果をホームページの「最上川環境マップ」へ掲載し、随時更新。
- ・クリーンアップ全国事務局にデータを提供(全国・国際レベルの研究データとしても活用)。
- ・全国川ごみネットワーク主催の「全国水辺のごみ調査」へ情報を提供。

(2) イベントとのコラボレーション

・「AQUA SOCIAL FES!!2017」(山形新聞社)

第1回:6月17日(土)鶴岡市 由良海岸(スポGOMI大会同時開催) 参加者85名

第2回:9月9日(土)長井市 道の駅「川のみなと長井」近隣最上川河川敷 参加者60名

・ふれんどしっふ水辺の郷サミット(三郷堰土地改良区) 参加者60名

9月7日(木)中山町三郷堰頭首工最上川右岸河川敷(スポGOMI大会同時開催)

3 ゴミ発生源対策「捨てない・すてさせない in 最上川」

(1) スポGOMI大会の開催

別紙1

平成25年度から継続して、海岸漂着物問題対策の普及啓発等として県内各地で20大会実施。生命保険協会の「スポーティライフ大賞」地域コミュニティ部門グランプリ受賞。

(2) 海岸漂着物問題普及啓発の実施

- ・「身近な川や水辺の健康診断」に参加する小・中・高校生等、14団体に対して出張講座を実施。
別紙2
- ・平成29年度河北町衛生指導員研修会にて佐竹村山地域部会長が「山形県のごみの現状について」と題し講演。5月15日(月)、参加者70名。

(3) 海岸漂着物問題対策との連携

6月12日(月)山形県海岸漂着物対策推進協議会総会へ出席。

(4) 川ごみ団体との連携

- ・5月8日(月)「全国川ごみネットワーク」総会への出席
- ・1月18日(木)「河川ごみの削減方策に関するワークショップ」への出席等により、会員として情報共有などを図った。

(5) ホームページ「最上川環境マップ」の整備

クリーンアップ活動の効率化を図るため、クリーンアップ・キャンペーン、スポGOMI大会の実施予定日程、場所、結果をマップに掲載し、随時更新。

4 報告書「笑顔を写す山形の川」

「身近な川や水辺の健康診断」、「美しいやまがたクリーンアップ・キャンペーン」の結果等の報告書を作成。28年度と同様に冊子での印刷は行わず、ホームページ上にデジタルブックとして掲載。

5 広報啓発

環境展のブースに出展し、清流・環境対策部会事業及び当フォーラムの活動の広報、環境保全の啓発に努めた。

- ・9月24日(日)「環境フェアつるおか2017」ブース(場所:鶴岡市小真木原運動公園)
- ・10月28日(土)～29日(日)「やまがた環境展2017」ブース(場所:山形市ビッグウイング)

最上川文化・地域経済活性化部会

1 最上川夢の桜街道づくり

- (1) 相談のあった2市1団体（米沢市、天童市ほか）に対して、樹木医を派遣して現地にて調査。桜とその育成にかかわる周辺樹木の調査・指導を行い、維持管理を推進。
- (2) 桜守育成のための研修会をさらに広げ、桜守の養成のため、地域部会等と連携して「桜守養成講座」を開催。座学・実習を規定の時間受講した方に対して認定書を発行した。
講師：樹木医 山田 寛爾 氏
 - ・4月12日（水）米沢市（有限会社厚生社） 「桜守養成基礎講座」 参加者8名 認定書発行
 - ・9月27日（水）山形県立農林大学校 参加者15名 認定書発行
 - ・11月13日（日）金山町立有屋小学校（最上地域部会） 参加者37名 認定書発行
- (3) 桜の研修会開催
 - 4月15日（土）「上山桜の名所巡り研修」（上山市観光課主催）開催。
案内：樹木医 山田 寛爾 氏 参加者14名

2 東日本大震災復興支援プロジェクト「東北・夢の桜街道～桜の札所・八十八ヶ所巡り」

- (1) 「東北・夢の桜街道推進協議会」主催の「第6回“美しき桜心の物語”の語り会」を開催。
4月15日（土）山形県上山市日本の宿「古窯」コンベンションホール 参加者約400名
- (2) 7月21日（金）福島市「コラッセふくしま」にて「東北・夢の桜街道推進協議会」平成29年度総会を開催。平成28年度事業決算、平成29年度事業計画予算等協議を行った。
- (3) 「東北夢の桜街道」に寄付をいただいた、山形信用金庫のクリーンアップ活動にフォーラムも参加。
4月15日（土）、上山城。

3 「夢の桜街道～さくら物語～」の発行

事業報告を主とした機関誌をWeb Paperとして作成し、ホームページ上に掲載。

4 夢の桜街道キャンペーン

- (1) 4～5月にかけて協賛金融機関の協力により各支店で実施。会員拡大のため、会員募集のポスターの掲示や資料・啓発物品の配布を行う。
- (2) 30年度の啓発物品、ポスターは作成しない。

5 写真コンテスト受賞作品写真展

- (1) さくらの時期に合わせて、夢の桜街道写真コンテスト入賞作品の展示や「東北・夢の桜街道～桜の札所・八十八ヶ所巡り」の紹介、桜維持管理事業の啓発を兼ねた写真展を開催。
 - ・平成29年3月31日（土）～4月14日（金） 上山市役所観光課ロビー 「桜と灯りの写真展」
 - ・「～夢の桜街道～桜と灯りの写真展」
 - 平成30年3月7日（水）～27日（火） 上山市役所1階ロビー
 - 平成30年3月28日（水）～4月4日（水） 村山市甌葉プラザ1階ロビー
- (2) 「かわとびあ2017in山形」ブースにて28年度に実施した「第3回やまがた水辺の四季写真コンテスト」入賞作品を展示。
9月17日（日） 山形市馬見ヶ崎川河川敷「日本一の芋煮会フェスティバル」会場内

6 舟運文化シンポジウム

- (1) 隔年開催。置賜地域部会、最上川229ネットワークとの共催により「未来に広がる最上川229シンポジウム」として開催。
- (2) 11月19日（日） 白鷹町文化交流センター あゆ一む 参加者約90名

- ①最上川に関するブースの展示、ワークショップの開催。
- ②パネルディスカッション：テーマ「今、考える最上川と地域の交流」
コーディネーター：渡部 泰山 氏（東北芸術工科大学 教授）
パネラー：阿蘇 裕矢 氏（静岡文化芸術大学 名誉教授）、大場 秀樹 氏（山形県教育庁文化財・生涯学習課長）、小林 美和子 氏（長井市民）、今野 正明 氏（当フォーラム会員 置賜地域部会）

7 ホームページの更新

動画なども取り入れ、活動予定・報告を中心に随時更新。4月よりホームページリニューアルし、スマートフォン対応にし、イベント等見やすくした。

8 地域おこしの紙芝居作成

地域部会で行ってきた紙芝居をスキルアップしながら、地域を超えて繋いでいく。

地域部会

◇置賜地域部会

- (1) 舟運文化シンポジウムの共催
「未来に広がる最上川229シンポジウム」を11月19日（日）に開催。参加者90名
- (2) 「身近な川や水辺の健康診断」事前指導・調査当日のサポートの実施
元しらたかサイエンスクラブ高山代表が6月16日（金）川西町立大塚小学校、6月29日（木）高島町亀岡小学校、7月4日（火）白鷹町立荒砥小学校、齋藤副部会長が7月22日（土）西置賜生協においてサポートを実施。
- (3) 28年度に製作した紙芝居「桜の守り人」上演
・7月11日（火）山形市大曾根コミュニティセンター
・8月26日（土）最上川防災フェア
・10月9日（祝）白鷹町山口地区レンコン祭り
- (4) 紙芝居「桜の守り人」が置賜地区自作視聴覚教材コンクール児童生徒作品部門で特選、山形県自作視聴覚教材コンクール児童生徒作品部門で入選（30年度全国大会に出品予定）。

◇村山地域部会

- (1) 桜の維持管理活動への協力
4月15日（土）「上山桜の名所巡り研修」
- (2) 「スポGOMI大会」運営スタッフとして参加協力
・9月7日（木）三郷堰土地改良区スポGOMI大会
・10月28日（土）やまがた環境展2017 スポGOMI大会
・11月18日（日）天童市立中部小学校6学年行事
- (3) 「身近な川や水辺の健康診断」の現地調査サポートを実施
6月12日（月）東根市立大森小学校、6月14日（水）東海大学山形高等学校、7月14日（金）西川町立西川小学校、7月10日（月）飯豊町立第一小学校において、水質調査当日のサポート実施。

- (4) 海岸漂着物問題啓発
- ・5月15日(月) 河北町衛生指導員研修会にて佐竹部会長が「山形県のごみの現状」と題して講演。
 - ・10月10日(火) 寒河江市立三泉小学校で先に実施した水質調査、クリーンアップの結果のまとめをもとに出張講座を実施。その後、児童の提案によりゴミ削減啓発看板とリーフレットを村山総合支庁建設部西村山河川砂防課の協力で作成。
- (5) 「～夢の桜街道～写真と灯りの展示会」開催
- ・3月7日(水)～27日(火) 上山市役所1階ロビー
 - ・3月28日(水)～4月4日(水) 村山市飴葉プラザ1階ロビー

◇最上地域部会

- (1) 「もがみの湧水調査」
- 26年度から始めた「湧水マップ」箇所現状調査について、29年度は「里の名水・山形百選」の応募地7箇所(鮭川村・金山町・舟形町)の現地調査を実施。
- (2) 「身近な川や水辺の健康診断」の現地調査サポートを実施
- 7月11日(火) 新庄市立日新小学校(120名)の水質調査のサポートとして升形川に親しむ会会員が対応。
- (3) スポ GOMI 大会
- ・4月29日(祝) 新庄市大会のスタッフとして参加協力
 - ・5月14日(日) 金山町遊学の森にて開催
 - ・10月8日(日) 最上小国川クリーンフェスティバルのスタッフとして参加協力
- (4) 「桜守研修会」開催
- 11月12日(日) 金山町立有屋小学校で実技講習を実施。
講師：樹木医 山田 寛爾 氏 参加者37名。受講者に「桜守認定証」を発行。

◇庄内地域部会

- (1) 「身近な川や水辺の健康診断」の現地調査サポート等を実施
- 6月12日(月) 鶴岡市立黄金小学校で水質調査サポート・海岸漂着物普及啓発出張講座、
6月15日(木) 鶴岡市立櫛引東小学校、6月17日(土) 酒田市立中部中学校で水質調査・水生生物調査サポート、6月14日(水) 酒田市立西荒瀬小学校で水質調査サポートを実施。
- (2) 「スポ GOMI 大会」の開催
- ・6月17日(土) AQUA SOCIAL FES!!2017 (由良海岸)
 - ・8月27日(日) ゴミ拾いはスポーツだ! 湯野浜大会
 - ・9月24日(日) ゴミ拾いはスポーツだ! 環境フェアつるおか
- (3) 「内川学9 観光資源としての内川」共催
- 3月10日(土) 東北公益文科大学大学院ホールにて開催。参加者約40名。
一般社団法人ソーシャルスポーツイニシアチブ 代表 馬見塚 健一 氏が「まちおこしの視点からみるスポ GOMI」と題して、基調講演を行った。

総会・運営委員会・部会

通常総会 (6月28日)、

運営委員会 (5月24日、11月27日、3月19日)、合同部会 (11月27日、3月19日)

その他 委託事業・助成事業・連携事業など

- 1 平成29年度 川へ海をつなぐ「美しい元気な山形づくり」業務委託（山形県循環型社会推進課）
委託料：3,236,400円
①スポGOMI大会開催
②海岸漂着物問題普及啓発の実施
- 2 スポGOMI大会運営業務委託（最上小国川清流未来推進機構）
委託料：324,000円
「最上小国川クリーンフェスティバル」スポGOMI大会開催
- 3 やまがた社会貢献基金「協働助成事業（テーマ希望型）」
テーマ名：テルス（株）川と海をつなぐ美しい元気な山形づくり事業
事業名：未来へつなごう、美しい山形！クリーン大作戦
助成額：430,000円
①スポGOMI大会開催（3大会）
②クリーンアップキャンペーンの実施
- 4 やまがた社会貢献基金「協働助成事業（テーマ希望型）」
テーマ名：うまい！を明日へ！郷土が誇る最上川と伝統文化保護・保全事業（アサヒビール（株））
事業名：未来へ広がる最上川229シンポジウム
助成額：500,000円
「未来に広がる最上川229シンポジウム」開催
- 5 水環境保全助成事業（一般社団法人全国浄化槽団体連合会）
助成額：200,000円
「身近な川や水辺の健康診断」の実施
- 6 「東北夢の桜街道」寄付金（山形信用金庫）
寄付額：100,000円
- 7 eco保険証券・Web約款寄付活動寄付金（あいおいニッセイ同和損害保険株式会社）
寄付額：221,970円
- 8 「スポーティライフ大賞」地域コミュニティ部門グランプリ受賞（生命保険協会）
賞金：300,000円
「スポGOMI大会」の活動で応募し、221団体の中から選出された。別紙3
- 9 山形県海岸漂着物対策推進協議会への参加
6月12日（金）総会参加
- 10 全国川ごみネットワークへの参加
5月8日（月）総会出席
1月18日（木）「河川ごみの削減方策に関するワークショップ」への出席
- 11 「美しい多摩川フォーラム」との連携事業
東北・夢の桜街道推進協議会のメンバーとして、「東北・夢の桜街道～桜の札所・八十八ヵ所巡り」の推進。
- 12 各種助成事業・基金への応募や寄付などの獲得、その活用を行う。

※敬称略